

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）		
ナンバリングコード	E21201	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2 年／前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002414	クラス名	衛藤ゼミ
担当教員名	衛藤 俊寿		
履修上の注意、 履修条件	・学ぶだけでなく、自ら調査し問題を発見、課題の解決案を提案すること ・ゼミでは討議や発表に積極的に参加すること		
教科書	学生のための思考力・判断力・表現力が身に付く情報リテラシー（FOM出版）		
参考文献及び指定図書	学生のためのデータリテラシー（FOM出版）		
関連科目	データサイエンス入門、情報リテラシー、人間力概論、現代社会要論、その他の数理・データサイエンス・AI関連科目		

○基本情報		
授業の目的	社会に存在する様々な問題・課題を解決するには、解決手順を「覚える」のではなく、解決方法を「考える」ことが求められます。すなわち、自分の好奇心や興味関心、課題意識に対して自ら考えて深掘りして学ぶ「探究力」を身に着けることが重要です。 本ゼミナールでは、実際のデータに基づいて有益な結果を導き出す方法や考え方を学び実践することにより、今後に訪れるデータ駆動型社会（ビッグデータの解析とそれに基づく意思決定により、課題の解決と新たな価値の創造が進められる社会）に対応するための探求力（データサイエンス）を身につけます。	
授業の概要	データサイエンスの概観を学びます。テキストを参照しながらパソコンとデータを用いてデータ解析の過程（問題・課題の抽出、解決のための目標設定、データ収集、データ解析、解析結果の解釈・評価）に触れます。また、身のまわりの興味のあるモノ・コトについて調査し、問題や課題を抽出して研究テーマ（解析目標）を設定します。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	衛藤俊寿（民間企業のシステムエンジニアとしてデータサイエンスの実務を実施） 民間企業での現場経験から、データサイエンスの教示・実践を通して論理的思考・客観的論証など基本的なビジネススキルについて取り組みます	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	問題探究や課題解決に興味を持っていること		10点	10点
【知識・理解】	データ駆動型社会における基礎的知識を理解していること		30点	
【技能・表現・コミュニケーション】	将来の社会人として基本的なコミュニケーション能力を有すること			30点
【思考・判断・創造】	問題探究や課題解決の結果から正しい判断・評価を下し、現状の課題や将来の提案に応用できること		10点	10点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）	
[Sレベル] 到達目標を満たしている [Aレベル] 到達目標をほぼ満たしている [Bレベル] 到達目標をかなり満たしている [Cレベル] 到達目標を一部満たしている ・演習に対する資料作成と内容発表（プレゼンテーション）を総合評価する ・ゼミへの出席状況や受講態度も評価の際に考慮する ・プレゼンテーションや発表資料については授業中に評価・講評等をフィードバックする	

○その他	
・ゼミでは、PC教室のパソコンを使用します。ただし、課題や卒業研究等は自宅で各自のパソコンで対応してください。 ・公欠や病欠の場合は、かならず事前に連絡してください。 ・遅刻しないように注意してください。	

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）	授業コード	E002414
		担当教員	衛藤 俊寿		
学修内容					
1. オリエンテーション					
下記の内容でオリエンテーションを行う					
・ゼミ概要（目標・進め方・スケジュール・テキスト紹介）					
・自己紹介（ワードまたはパワーポイントを作成・発表）					
予習		—			—
復習		—			—
2. レポートの作成と情報の収集					
下記の内容を学修する					
・レポート（論文）の概要を理解する					
・情報を収集する方法を学ぶ					
予習		テキストp1-15を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
3. レポートの構成と執筆力					
下記の内容を学修する					
・レポートの構成を理解する					
・執筆力を高める					
予習		テキストp16-31を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
4. 執筆ツール					
下記の内容を学修する					
・Wordの機能を理解する					
予習		テキストp32-43を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
5. レポート執筆の実践1－1					
下記の内容を学修する					
・レポートの問題点と改善案を考える					
予習		テキストp44-46を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
6. レポート執筆の実践1－2					
下記の内容を学修する					
・レポートの問題点と改善案を考える					
予習		テキストp44-46を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
7. レポート執筆の実践2－1					
下記の内容を学修する					
・課題についてレポートを作成する					
予習		テキストp47-48を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
8. レポート執筆の実践2－2					
下記の内容を学修する					
・課題についてレポートを作成する					
予習		テキストp47-48を理解する			約2時間
復習		ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	ゼミナールⅡ A（SeminarⅡ A） 衛藤 俊寿	授業コード	E002414
学修内容				
9. レポート執筆の実践2－3 下記の内容を学修する ・課題についてレポートを作成する				
予習	テキストp47-48を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
10. プレゼンテーションと資料作成1 下記の内容を学修する ・プレゼンテーションとは何かを理解する ・プレゼンテーションを構成する ・訴求力の高い発表資料を作成する ・リハーサルと発表				
予習	テキストp83-111を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
11. プレゼンテーションと資料作成2 下記の内容を学修する ・プレゼンテーションとは何かを理解する ・プレゼンテーションを構成する ・訴求力の高い発表資料を作成する ・リハーサルと発表				
予習	テキストp83-111を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
12. プレゼンツール 下記の内容を学修する ・パワーポイントを使いこなす				
予習	テキストp112-120を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
13. プレゼンテーションの実践1－1 下記の内容を学修する ・プレゼンテーション資料の問題点を改善案を考える				
予習	テキストp121-122を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
14. プレゼンテーションの実践1－2 下記の内容を学修する ・プレゼンテーション資料の問題点を改善案を考える				
予習	テキストp121-122を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
15. プレゼンテーションの実践1－3 下記の内容を学修する ・プレゼンテーション資料の問題点を改善案を考える				
予習	テキストp121-122を理解する			約2時間
復習	ゼミでの実践内容の完成・振り返り			約2時間
16. 予備				
予習	—			—
復習	—			—